



東陽病院 片山明彦 放射線科長

健康への メッセージ

シリーズ 64

『レントゲン』(X線)とは…

光町のみなさんこんにちは。
今月は『レントゲン』(X線)について、お話をしてみようと思います。

病院では、よく「レントゲンを撮りましょう」とか「レントゲンを撮ってください」とかいいいますが、『レントゲン』とはいったいなんなのでしょう？

通常、レントゲンⅡX線とっていただいでよいと思います。X線は放射線のひとつで物体を透過したり、蛍光物質を発光させたり、写真フィルムを感光させる性質があります。

これらの性質をじょうずに利用し人体を傷つけることなく病気やケガの状態を調べることができます。

『レントゲン』の由来は、X線を発見したドイツの物理学者レントゲン博士の名前からきています。1895年にレントゲン博士が「X線」を発見してから一世紀が経過し、そのあいだ医療にとつてなくてはならないものとして、X線機器はさまざまな改良発展を遂げてきました。

X線CT(体を輪切りにした状態で撮影する装置)の発明により、飛躍的に医療が進歩しました。現在の最新型のCTは、脳出血や脳梗塞などの頭部の病気を1分もかけずに発見することができますようになりました。

また、X線は医療だけでなくさまざまな分野で利用されています。その中でも、X線の透過作用を利用した非破壊検査(物体を解体せずに外部から透かして調べる検査)が有名で、テレビのコマーシャルなどでご存じのかたも多いと思います。中近東の石油パイプラインの溶接部分を点検するには、X線が使われています。身近なところでは、飛行場の手荷物の検査にも使われ、ハイジャックや危険物の密輸防止に役立っています。

また、学術調査などにも利用され、X線により大昔のミイラを傷つけることなく調査することができます。生前の病気や当時の医療技術、死亡原因、おおよその年齢などを知ることができます。このようにさまざまな分野で「レントゲン」(X線)は利用されているのです。最後に、「X線」も放射線のひとつです。無害とはいえませんが、病院などの医療現場ではほとんど危険はありませんので、安心してご利用になってください。

※東陽病院の休日当番日

3月7日(日) 午前9時～午後5時
医師2名が待機・来院の際は電話を ☎⑧41335



春休み映画会

『グース』 (字幕スーパー)

16羽のグースのママになった少女は、彼らを連れてカナダからアメリカまで500マイルの旅へ――

期日 3月28日(日)

上映時間

1回目 午前10時
2回目 午後2時

定員 各100名

入場 整理券(無料)を3月13日(出)から図書館カウンターで配布します。



＝町立図書館＝
☎⑧3311

おはなし室に集合!

▷春の特別おはなし会◁

日時 3月27日(出)
午後2時～2時30分

エプロンを使ってお話をしたりいつもとは少し違うおはなし会を行います。申込みは、カウンターまたは電話で受付しています。